

第2類医薬品

ご使用に際してはこの説明書を必ずお読み下さい。
また、必要ときに読めるよう大切に保管して下さい

◆角野の漢方製剤
角野通導散

角野通導散は漢方処方に従って、生薬を配合して製した煎剤で、特異な芳香があります。



〈使用上の注意〉



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけること。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談して下さい。
 - 1) 医師の治療を受けている人。
 - 2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 3) 高齢者
 - 4) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 5) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - 6) 次の症状のある人。
むくみ
 - 7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
 - 8) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - 9) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢
皮膚	発疹、発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛があらわれる。

- (2) 1カ月位（便秘に服用する場合は5～6日間）服用しても症状がよくならない場合
3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること。
4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
下痢、腹痛

効能・効果

比較的体力があり、下腹部に圧痛があつて便秘しがちなものの次の諸症
月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身（打撲）、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）

用法・用量

大人（15才以上）は本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mlを加えて、半量ぐらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて、1日に3回食前又は食間に服用する。

成分・分量

本品 1日量（1包） 25.0g中

トウキ	3.0g
ダイオウ	3.0g
乾燥硫酸ナトリウム	4.0g
キジツ	3.0g
コウボク	2.0g
チンピ	2.0g
モクツウ	2.0g
コウカ	2.0g
カンゾウ	2.0g
ソボク	2.0g

保管及び取り扱い上の注意

- 1) 直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しいところに（密栓して）保管すること。
- 2) 小児の手の届かないところに保管すること。

お問い合わせ先

本製品に対するお問い合わせは、下記にお願いします。

有限会社 角野製薬所 Tel 0994-58-7978
受付時間 月曜日を除く午後1時から6時まで

製造販売元 有限会社 角野製薬所
〒893-1101 鹿児島県鹿屋市吾平町上名5756